



みよし  
三善会

社会福祉法人 〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

●障害者支援施設 大洲ホーム

●大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業

●デイサービスセンター 春賀

●在宅介護支援センター 春賀

●訪問ケアステーション 春賀

●グループホームはるか

●介護タクシー 春賀

●グループホーム春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

# 四季報

# はるか

2019. 7月 №.130



ウェルカム 「令和」

## 令和に寄せて

理事長 涠尻 敬治郎

平成はバブルに踊り、災害に涙し、戦争の無い時代でした。

福祉を取りまく環境は社会福祉法の改正や介護保険制度の導入で福祉施設の事業化が進む一方、措置制度から契約制度にシフトされ、介護・医療体制が整いました。

桜散り時代も変り令和へと

利用者代表 徳山 聰

これから訪れる令和のページは「人生100年時代」です。私達は「100歳体操」や「集う場所はるか」の賑わいの場を更に進化させて地域に貢献して参ります。

大洲ホームの習字クラブは、月1回開催で28年続いています。利用者は新しい元号を迎える「令和」と認めました。



## いきいき百歳体操

後藤まゆみ

「やるぞ!! オー!!」

元気な掛け声とともに百歳体操は始まります。老若男女問わず行える事がこの体操の

6月  
27日



ビデオを見ながら百歳体操

最大の魅力です。また、自分に合った重りを使用し継続する事で、日常のちょっとした出来事で嬉しさを感じれるようになります。

『転けそうな時、一步が出るようになり転倒しなくなつた』『腰の痛みが徐々に無くなつてきました』など参加者から言って頂けるようになりました。

竹友会の皆様のご参加を歓迎致します。

生活支援員 清水 博美

大洲ホームでは、新卒者3名を迎えて、新年度をスタートさせました。

そこで新職員が一日も早く利用者さんと仲良くなつてもらおうと、午後の日中活動を利用して、屋外リハビリ場でウェルカム・パーティを行いました。

利用者さんは車座になつて、自己紹介でしつかりました。

ウェルカム・パーティ

## かまぼこ板の絵展

ケアマネージャー 浅井 佑輔

今年の全国かまぼこ板の絵出展作品は、39枚のかまぼこ板を張りあわせて「四季の花」をテーマに、貼り絵に挑戦しました。

色紙をちぎり、ちぎった色紙を貼りつけていく……

春は桜、夏はひまわり、秋はコスモス、冬は椿の花を描きました。



四季の花  
春は桜、夏はひまわり、  
秋はコスモス、冬は椿

全国かまぼこ板の絵展は平成6年から始まり、第5回展では「うさぎ うさぎ なにみてはねる」が入賞しました。

## カーブミラー清掃20年

生活支援員 亀岡沙奈恵

毎年恒例のカーブミラー清掃奉仕を利用者と職員が3班に分かれて行いました。



カーブミラーの清掃奉仕

交差点人も車も  
ひと呼吸  
富永さんが見守つて下さいました。

洗剤を吹き付けてモップが伸びます。利用者は車イスのままモップを持って磨き上げピカピカになりました。  
「きれいになつた!」と充実した表情の利用者が映りました。



リハビリ場で新職員の  
ウェルカム・パーティ

交通安全協会三善支部の富永さんが見守つて下さいました。

2019年7月

哲ちゃんは、ドラえもんのファンだったので、藤原事務長がドラえもんの寸劇でお見送りをしました。



哲ちゃんのお別れ会

本川哲史様は哲ちゃん・哲ちゃんの親しまれ、毎週2回お母さんの送迎で19年間も大洲ホームの日中支援事業を利用して頂きました。このたび松山の施設に入所されることになり、送別会を行いました。

サービス管理責任者 樋口圭介

## 本川さんのお別れ会

### 「第14回 障がい者スポーツ大会」

利用者 大澤亮

ニンジニアスタジアムで第14回障がい者スポーツ大会が開催されました。大洲ホームからは8名の選手が出場し、金メダル2つ、銀メダル2つ、銅メダル1つの計5つのメダルを獲得することができました。

僕はスラロームという競技に出ました。毎日練習を頑張っていたけど、本番ではとても緊張して少しミスをしてしまいました。

結果は・・・2位で銀メダル。来年は金メダルを絶対とります！



僕は、スラローム競技に出場しました

### 富永千代子のいきいき体操

「山ちゃん体操」「笑顔体操」に続いて4月から富永千代子さんのいきいき体操がスタートしました。音楽にあわせて肩、首、手、指、腕のストレッチから始まります。



富永千代子のいきいき体操

ボール送り、ボール投げ、発声練習等をゲーム形式で運動療法をしっかり行いました。

いきいき体操は毎月第1・第3火曜日に実施されます。

お釈迦様の生誕はネパール国です。ネパールはヒマラヤ山脈とエベレスト山で有名です。

帰りには、おみやげに甘茶を頂き、みんなで美味しく頂きました。



西念寺の花祭り

西念寺でお釈迦様の生誕を祝う花祭りがありました。今年は利用者4名がお参りに行って甘茶を頂きました。

生活支援員

井伊あゆ美

## 花祭りと甘茶

## ボランティア募集 キャンペーン

自治会長 井上 良一

毎年恒例のショッピング介助と日帰り遠足のボランティア募集のチラシを持つて、市

内の4高校と内子高校へ有料ボランティアのキャンペーンを行いました。

記

- ・アクトピアへのショッピング

介助：8月6日（火）

・松山空港見学の同行支援

：9月15日（日）

※交通費と食事代支給

訪問した学校の先生は、私達の希望を前向きに受け止めて頂きました。



大洲高校を訪問してボランティア募集のチラシでお願いしました。

## 日帰り遠足 松山空港へ

利用者代表 片山 純二

家族会と松山空港を見学に行きました。

現地に着き3階へ皆で行きました。ちょうど飛行機が目の前に停まっています。

「うわー、大きい」と驚きの声、そしてエンジンの「キーン」という音の大きさにもびっくりしました。

荷物が積み込まれ乗客が機内に移動し、飛行機がゆっくり施回し飛び立つ様子をじっくり見ることがで

きてよかったです。僕も今度飛行機に乗りたいと思いました。

専門学生のボランティアの方と一緒におしゃべりしながら食べた弁当も美味しくて完食しました。

いい一日でした。



松山空港3F 筆者右端

## 通所事業便り

### 笑顔の恵里さん

生活支援マネージャー 須内由美子

大洲ホームの通所事業を西岡恵里さんが利用されるようになって10年になります。通所当初は、あどけない8才の少女でしたが、今年3月には支援学校高等部を卒業され、立派に成長されました。



いつも笑顔の恵里さん

いつも笑顔の恵里さんは「恵里ちゃん！ 恵里ちゃん！」とみんなから声を掛けられ大洲ホームの人気者です。

## 大洲ホーム交流会

（6月16日）

自治会長 井上 良一

第4回交流会は家族会と流しそうめんを行いました。職員が近くの竹林から孟宗竹を切り出し、丁寧に節取りをして20メートルのレーンを作りました。レーンの組立は、家族会との共同作業で行いました。

調理員さんが次々とそうめんを流すと、利用者さんは不自由な身体をおして、そうめん流しに挑戦しました。



流しそうめんに舌鼓

交流会は春の運動会を発展的に解消して、交流会として再出発しました。

2019年7月

## 外気浴ドライブ

生活支援員 高月勇希

大洲富士山公園へ外気浴ドライブに行きました。

薰風に押されてゆるり

車椅子

利用者 平高浩二

展望台に登ると6万300

0本のツツジ山が新緑に映え

てビューティフル！



利用者は、大洲ホームからストレッチャーに乗ったままで富士山へ外気浴に出掛けました。

## 俳句教室に参加して

市内田処 田中遙子

美しい桜も葉桜となり初夏の候三善会を初めて訪問させていただ

き、渕尻先生始め清水先生、大西

三枝所長方の心ある配慮受け、樂

しい句会もあつというまに過ぎてしましました。

こぶし咲く雲の白より

まだ白く

お体に障害のある方を大勢のスタッフがささえていらっしゃる様子も感銘いたしました。又お会い出来るのを楽しみに、私も健康に留意し日々過ごしてまいります。

ありがとうございました。

三善会つとめし人々

さやけしなう



熟れ枇杷の籠提げ友の訪ね來し  
利用者は、大洲ホームからストレッチャーに乗ったままで富士山へ外気浴に出掛けました。

父の日にビール片手に皆集う  
葉や茎をたわめつ上る蝸牛  
武者人形奥の座敷で陣を張る  
がたがたと雨戸を鳴らす青い風  
夜の空恋してとびかう螢かな

平高浩二 池田有子

角石きぬよ

植田勝芳

高田栄作

櫻咲く天気予報とにらめっこ  
ゆっくりと波うつ風を追う落葉  
茶摘みして綠豊かな香りかな  
窓越しに朝日輝く若葉風

坂口雄二

植田勝芳

高田栄作

寺田聖子

号外に令和と太字舞う4月 平高浩二

【解説】4月30日で平成が終り5月1日には令和へと元号が変わりました。

清水先生の俳句教室は毎月開催されています。  
今回は春から初夏にかけての作品の中から掲載しました。



清水先生の俳句教室

## 大洲ホーム文芸

利用者作品集

## 第三者苦情処理委員会

生活支援マネージャー

須内由美子

第三者苦情処理委員会が  
大洲ホームで開催されました。  
この委員会は、ヒヤリ  
ハット等の情報を公開して、  
第三者からアドバイスや助  
言して頂きます。



第三者苦情処理委員会

外部委員の任期は2年で、  
委員会は年2回開催され  
ます。

## 第28回家族会総会

家族会総会を開催し、役員改  
選、事業計画、新職員の紹介を行  
いました。

記

### 役員改選

会長 下崎 一様（大洲市）  
副会長 水本洋子様（大洲市）  
〃 藤田常博様（大洲市）



家族会総会で新職員の紹介  
を行いました

## 福祉避難所に指定されて

事務長 藤原誠人

大洲ホームが福祉避難所とし  
て指定されました。

別な配慮を要する者」を受け入  
れます。

梅雨入りし、食中毒の発  
生が多くなる季節となりま  
した。原因菌によっては命  
にかかる事もあります。

### 食中毒予防の三原則

- 『菌をつけない』
- 『増やさない』
- 『やっつける』



「福祉避難所」の看板

避難者の受け入れのために

- 簡易ベッド 10組
- パーテーション（間仕切り）  
20組
- クリスマス会  
12／15（日）大洲ホーム
- 春賀の里祭り  
7／21（日）バーベキュー
- 網戸清掃  
9／15（日）
- 日帰り遠足  
5／19（日）松山空港見学
- 渡辺則文様（旧三善民生委員）  
船津治様（東中学校校長）

を準備していくか分からな  
い災害に備えました。

「三善地区の自然災害から命  
を守る研修会」では、春賀和  
田地区的避難場所に大洲ホー  
ムの活用を呼びかけています。

6月  
24日

## 食中毒の勉強会

看護師 竹田重美



食中毒予防教室

具体的にどうすれば良い  
かをお話させて頂きました。  
みなさん熱心に聞いて下さ  
り「私はこうしよるよー」  
「これはどうしたらいい?」  
と質問があつたりと…とて  
も良い勉強会になりました。

2019年7月

## 新職員紹介



大洲ホーム 生活支援員  
ふちゅ かわ あい り  
渕川 愛 莉

福祉専門学校で学んだことを生かして頑張ります。



デイサービスセンター春賀  
運転手  
門屋 邦彦



ホームヘルパー  
宮岡 亜紀子



調理員パート  
ひ と く さつき



調理員パート  
たき もと のぶ え



生活支援員  
お さき ひろ え  
尾崎 広恵  
明るくポジティブな性格です。



生活支援員  
か じ おか み らい  
鍛冶岡 未来  
「報連相」を大切にしています。



生活支援員  
あや なな  
二宮 綾菜  
吹奏楽部でクラリネットをやっていました。

## 集う場所はるか便り

6月  
2日

### 特殊詐欺に気をつけよう

支援センター春賀 久保三千代

毎月第1日曜日に開いている“集う場所はるか”。

6月は、大洲市消費生活相談窓口の方に、特殊詐欺についてのお話を頂きました。架空請求、還付金詐欺の手口や防ぐ方法など、参加者の皆さんには真剣な表情で耳を傾けておられました。誰かに相談することで



おれおれ詐欺に気をつけよう

被害を防げることが多いとのこと。皆さん、気をつけましょう。

## 集う場所はるか 予定表

日時	8月4日(日)	9月1日(日)	10月6日(日)
場所	デイサービスセンター春賀	デイサービスセンター春賀	デイサービスセンター春賀
行事内容	<ul style="list-style-type: none"><li>平成30年7月の西日本豪雨災害を振り返り</li><li>DVD鑑賞</li><li>今後の災害時の備えなど</li><li>3B体操</li><li>茶話会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>エンディングノート～残された人生を豊かに生きる～森川隆先生</li><li>茶話会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>秋の大運動会紅白に分かれて</li><li>茶話会</li></ul>

## 三善会理事及び評議員紹介

〔敬称略〕

## 理事(6名)

任期・令和3年6月

渦尻敬治郎(大洲ホーム施設長)  
神山 誠典(金山出石寺住職)瀧本 龍六(元三善公民館長)  
泉 美佐子(元民生児童委員)大塚 末男  
(元大洲ホーム家族会会長)大西 三枝  
(訪問ケアステーション春賀所長)

矢野 啓一(税理士)

## 監事(2名)

任期・令和3年6月

榎田 興一(元大洲市長)

野崎志げ子(大洲市心配ごと相談員)

## 評議員(7名)

任期・令和3年6月

柳野 清子(三善民生委員)  
菊池 敏則(税理士)

大山 幸子(八多喜民生委員)

上田 剛(河原医療福祉専門学校教諭)  
亀山笑美子(元三善会職員)  
頼永砂代子(民生員推薦委員)

第115回理事会並びに第54回評議員会が開催され、平成30年度事業報告と収支決算について審議して頂き承認されましたので掲載いたします。なお事業報告書等については、令和元年10月31日迄の平日（9時～17時）に閲覧できますので窓口までお申し出下さい。

## 平成30年度 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入計	556,521,972
	事業活動支出計	497,993,436
	事業活動資金収支差額	58,528,536
施設整備等による収支	施設整備等収入計	0
	施設整備等支出計	70,670,080
	施設整備等資金収支差額	△70,670,080
その他の活動による収支	その他の活動収入計	2,238,635
	その他の活動支出計	2,899,921
	その他の活動資金収支差額	△661,286
当期資金収支差額合計		-12,802,830
前期末支払資金残高		1,193,698,974
当期末支払資金残高		1,180,896,144

## 平成30年度 事業活動計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	550,718,944
	サービス活動費用計	525,612,323
	サービス活動増減差額	25,106,621
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	7,096,442
	サービス活動外費用計	3,074,521
	サービス活動外増減差額	4,021,921
特別増減の部	特別収益計	802,361
	特別費用計	864,007
	特別増減差額	△61,646
当期活動増減差額		29,066,896
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	1,408,938,269
	当期末繰越活動増減差額	1,438,005,165
	次期繰越活動増減差額	1,438,005,165

## 平成30年度 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	1,205,282,114	流動負債	40,248,970
固定資産	561,690,172	固定負債	35,901,266
		負債の部合計	76,150,236
		純資産の部	
		基本金	97,456,000
		国庫補助金等特別積立金	120,360,885
		その他の積立金	35,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,438,005,165
		純資産の部合計	1,690,822,050
資産の部合計	1,766,972,286	負債及び純資産の部合計	1,766,972,286

2019年7月

## デイサービスセンター 春賀便り

いつも長岡座長さんの芸  
術されています。



エンゼルの皆さん

今回のショーでは、なんと93才の利用者さんも飛び入りされて楽しい時間を過ごしました。



長岡正太郎座長

1年に一度ボランティアで来てくださるエンゼル様。大正琴や踊りに歌、衣装にもこだわっておられ目でも耳でも楽しませてくださいます。利用者様は長岡座長と握手をして楽しそうでした。

城本明穂

歓迎☆エンゼル様

4月  
23日

### ふれあい劇団

デイサービスセンター春賀 長井二三

ふれあい劇団の皆さんに楽しい歌や、踊りを披露していただきました。

美男美女による、しなやかな舞いや、きらびやかな衣装での歌謡ショー、変装による楽しい



ふれあい劇団の皆さん

ダンスでは、かわいらしい狸が利用者の笑いを誘っていました。

知っている歌では、皆さんも一緒に口ずさみながら、タンバリンや鈴を振り、賑やかで楽しい時間を過ごせました。

脱水・熱中症の講話では、結果、2分15秒とスムーズに避難出来、全てにおいて「的確に出来ていた」と讃めて頂きました。  
①喉が渴いてなくとも水分補給をこまめにする。②熱中症かな?と思えば、ためらわず119番する。等、分かりやすくお話しして頂きました。今後も、利用者様職員の命を守ることを一番に考え、火災予防・訓練に努めています。

### 創作活動小物入れ作り

藤原奈津枝

5月18日から24日までの1週間で創作活動をしました。

牛乳パックを20センチ程の大きさに切って、和紙をパックの裏面に貼り、表の面にきれいな色紙を貼って、四つ角をホッチキスで止め出来上りです。

利用者さんそれぞれが好きな柄や色を選んでいただき、のりを指でぬり貼っていきました。のりがなかなかくつかなかかったり、しわが出来たりしましたが、出来上がった作品を見て、「かわいい」と喜んだ顔が見れました。



小物入れ作りに挑戦しました



お手製の小物入れ

年に2回、消防署の方に来て頂き、避難訓練を実施しています。今回は、厨房からの火災を想定し、避難・通報・消火訓練を実施しました。



消防署立ち合いの避難訓練

山本太紀

避難訓練

## グループホームはるか便り

教え子の想いが届く  
大スイカ

所長 西本恵子

まだ5月始めなのに、大きなスイカが届きました。家族が持参されたのですが、毎年教え子さんから恩師の松本正志様に送つてこられるそうです。

大きなスイカが嬉しくてちょっととふざけてみました。

今日のおやつタイムは、このスイカです。皆さん今年の初物に笑顔です。  
私達職員も、いつしょに駆走になりました。

『恩師にと想いも箱に

大スイカ』



松本様の教え子さんから  
大きいスイカが届きました

松本様は昨年、瑞宝双光章  
を受章されました。

5月  
22日

## 初めて訪問させてもらって

介護相談員 大山幸子

介護相談員が交代となり、初めて施設を訪問させて頂きました。所長さんに施設内を案内説明して頂き、

昼食に準備されていた田楽を試食させてもらいました。田楽の味噌は山椒の香りがして、とても美味しく懐かしい味でした。皆さんはとてもお元気で明るくて、今の生活に満足されている様に感じました。特に笑顔が素晴らしいです。これからもお元気で明るく楽しい日々を過ごされて下さい。今後共宜しくお願い致します。



グループホームはるか  
介護相談員

6月  
22日

## あじさいドライブ

介護員 好崎貴秀

下灘夕やけこやけラインをドライブして、道端に咲いている紫陽花を見物しました。

「いろんな色で咲いとるのう～　きれいななあ～」感嘆の声しきりでした。



あじさいドライブ

あじさいは雨にうたれて色を増す　ピンクと青が寄り添いながら

車中では、みんなでソフトクリームを食べ舌鼓を打ちました。



グループホームはるか  
介護員

村上孝子

三善会で  
働いては

夫・母が他  
や15年、父・

## リフレッシュ休暇

フレッシュ休暇は勤続  
10・15・20年の節目に  
3日間・金一封と併せ  
て支給されます。

フレッシュ休暇は勤続  
10・15・20年の節目に  
3日間・金一封と併せ  
て支給されます。

生日に頂き、心も身体も  
休めました。有難うござ  
いました。良い職場にめ  
ぐまれ、三善会で働けて  
良かったです。

界、そして、水害にあり、  
つらい時もありましたが、  
仕事仲間に支えられ、は  
げまして頂き、ここまで  
働く事が出来ました。

リフレッシュ休暇を誕  
生日に頂き、心も身体も  
休めました。有難うござ  
いました。良い職場にめ  
ぐまれ、三善会で働けて  
良かったです。

2019年7月

## グループホーム 春の風便り

### 絵画30号の寄贈

久保収三様（松山市在住）から、大洲盆地の風景画30号の大作を寄贈して頂きました。絵画はグループホーム春の風の地域交流室に展示させて頂きました。

4月  
11日



当ホームを訪れた方は「大洲盆地が美事じやー」と好評を頂いています。

久保氏寄贈の大洲の風景画

### ミニトマト収穫

介護員 佐野華織

本日、入居者様と一緒に植えたミニトマトを収穫しました。「かわいらしいね。」「きれいな赤色よ。」と喜ばれる声も聞こえました。

普段食べる野菜はもちろん美味しいですが、自分たちで手塩にかけ育てた野菜は格別です。食卓に並ぶ日が待ち遠しいです。



収穫したミニトマトを手にして…仏様のようなお顔が素晴らしい！

### 運営推進会議

長浜婦人会長 賴永砂代子

春の風の玄関で明るく迎えて頂き、色々な立場の方達が集まり会議を行っています。会議では、質問に対しても丁寧に分かり易く説明をして頂きます。色々工夫をされながら利用者様が、安全で安心して過ごせるように努力しておられる職員の皆さん姿に感銘を受けます。



賴永様



春の風運営推進会議



大洲市の指導監査

### 大洲市の指導監査

介護員 樋口めぐみ

大洲市高齢福祉課より4名の方に来ていただき、グループホーム運営に関わる調査・指導を受けました。請求事務は適切か、介護従事者の配置が正確になされているか、ケアプランは個々の入居者様の意向に添うものになっているか等を確認していただきました。

施設内の衛生管理への助言・ケアプラン作成における指導を主に受け、新たな改善点を見つけることができました。

入居者様のよりよい生活支援・心身のサポートができるよう、これからも取り組んでまいります。

2019年7月

## 双子の子育て

リレー随想

生活支援員 城本直也



我が家には、元気な男の子が3人あります。そのうち2人は二卵性の双子です。私は自身、二卵性の双子として生まれ、長男を授かった時には、冗談で「双子が生まれるのでは?」と周囲に、からかわれたものでした。まさか、その数年後にその冗談のような事が実際に起こることは夢にも思いませんでした。

こうして実際に双子の親の立場になつてみると、子供が2人そろつて病気にかかり、一つしかないものをとり合つたり、運動会などの行事ごとの時など、様々な苦労やありがたさを身に染みて感じることが出来ました。

また、双子として生きてきた経験から、双子独特的の競争心や思いといった子供達の気持ちも、多少なりとも分かつてあげられるのではないかという思いもあります。双子の子育ては、苦労することが多いですが、嬉しいこと、楽しいことも2倍以上あります。まだまだ、手のかかる双子と長男の子育てをこれからも楽しみながら続けて行きたいと思います。

● ● ● ●  
本仲井鎌  
川田戸田  
孝大恒ヨ  
子作敏コ様  
様(内子町)  
(春賀)



● ● ● ●  
ボランティア  
東中学校様  
交通安全協会三善支部様  
河原医療福祉専門学校様  
【順不同】

● ● ● ● ● ●  
坂口幸壽恵様(保内町)  
明治安田生命大洲営業所様  
佐野千江子様(内子町)  
清水星凜様(八多喜町)  
立正佼成会様  
泉美佐子様(長浜町)

## 今思うこと

生活支援員 富永千代子



昭和の最後の年に長男を授かり、2男1女の母として今日まで31年間頑張ってきました。その子供達も成長し、長男が、今年の3月に結婚式を挙げました。

この子の結婚にあたり、31年前私も結婚して両親への感謝の気持ちが強くなりました。

式は、実家で、白無垢姿に整え、神殿で三三九度をしましたが、息子達は、支度もなく会場へ向かいチャペルで讃美歌を歌いました。式の形も私達のときとは違い改めて時の流れを感じています。

七変化  
本号は春から夏にかけての三善会グループの暮らしの一端を切り取つて編集しました。今回も多くの方々にご寄稿を頂き発刊することができました。ご協力に感謝します。

編集後記

アジサイの色深く、花のふくらみと共に夏の到来です。

## ひと言…